

臨床研究実施のお知らせ

研究情報の公開について(オプトアウト)

目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんが研究への参加をいつでも制限・拒否できる機会があることを「オプトアウト」といいます。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究課題名	当院で経験した Wernicke 脳症の臨床像に関する検討
本研究の研究責任者	社会医療法人 近森会 近森病院 脳神経内科 葛目大輔
当院の責任者	同上
研究目的	<p>Wernicke 脳症 (Wernicke encephalopathy ; WE)は大量飲酒や低栄養状態, 重症の妊娠悪阻, 胃切除後などの消化管手術後, ビタミン B1 を含まない高カロリー中心静脈輸液などで発症する 1)。</p> <p>当院で加療を行った WE における臨床像を検討するために, 後方視的に臨床研究を行うことにした。</p>
研究期間	2008 年 5 月 1 日~2022 年 9 月 30 日までに WE と診断され, 加療を行った 29 症例(平均年齢 63.4±12.6 歳, 女性 7 人)
研究方法	<p>下記の項目について検討を行う。</p> <p>年齢, 性別, アルコール性疾患, 症状出現から入院までの期間(日数), 症状出現から治療までの期間(日数), 入院期間(日数), 神経症状(意識障害, 外眼筋麻痺, 小脳失調, WE の三徴), ビタミン B1, ビタミン B12, 葉酸, 栄養評価項目(入院時のリンパ球数, 総コレステロール, アルブミン, Body Mass index, Geriatric Nutritional Risk Index (GNRI), Controlling Nutritional Status (CONUT) Score), 治療項目(ビタミン B1 総投与量及び投与日数), 日常生活動作(ADL)評価項目(来院前及び当院退院時 Barthel index, リハビリテーション介入時及び当院退院時 FIM), など。</p>
情報の提供先	なし
個人情報の取扱い	当院で厳重に管理する
利益相反について	なし
お問い合わせ先	社会医療法人 近森会 近森病院 脳神経内科 葛目大輔